

# CSF(豚コレラ)(国内53例目)

## 沖縄県で

### 疑似患畜が確認されました

#### <発生施設の概要>

所在地：沖縄県うるま市

飼育状況：921頭

#### <経緯>

- ・沖縄県は、1月7日(火)、国内52例目となるCSF発生農場に隣接する農場において、家畜防疫員による立入検査を実施。
- ・1月8日(水)、家畜保健衛生所による精密検査の実施で、CSFの疑似患畜であることが判明。

生産者、畜産関係者の皆様には、  
以下の対策の徹底を改めてお願いします。

- 1) 消毒による人・車両等を介した**ウイルスの侵入防止対策**
- 2) 飼養衛生管理区域**専用の服及び長靴の着用**
- 3) 野生動物との接触防止等、**飼養衛生管理基準の遵守**
- 4) 飼養豚の毎日の健康観察による**早期発見・早期通報**

連絡先：山梨県東部家畜保健衛生所

電話：055-262-3166 FAX：055-262-3108

夜間・土日・休日の連絡先：090-5535-8005

土日・休日の連絡先：090-5544-7868

**特徴的な症状は無く、気がつきにくい疾病です!**

発熱、食欲不振、元気消失、うずくまり、便秘に続く下痢、呼吸障害等  
**異状を発見したら直ちに通報しましょう!**



耳翼の紫斑 (チアノーゼ)



身を寄せ合い積み上がる様子  
(パイルアップ)



犬座姿勢



耳翼の紫斑 (チアノーゼ)



身を寄せ合い積み上がる様子  
(パイルアップ)



結膜炎

写真出典: 岐阜県

重症例は後躯麻痺・運動失調・四肢の激しい痙縮などの神経症状、皮下出血による紫斑(耳翼、尾、腹部、内股部)を呈し死亡。

**【豚コレラの特定症状】**

- 耳翼、下腹部、四肢等に紫斑がある。
- 同一の畜舎内において、次のいずれかの症状を示す豚等が増加する。
  - ・摂氏40度以上の発熱、元気消失、食欲減退
  - ・便秘、下痢
  - ・結膜炎(目やに)
  - ・歩行困難、後躯麻痺、けいれん
  - ・削瘦、被毛粗剛、発育不良(ひね豚)
  - ・流死産等の異常産の発生
  - ・血液凝固不全に起因した皮下出血、皮膚紅斑  
天然孔からの出血、血便

**症状が明確になるまで時間がかかります。**

飼養豚の毎日の丁寧な健康観察による異常の  
**早期発見・早期通報**をお願いします!